



平成22年12月16日

各 位

東京都新宿区西新宿一丁目26番2号  
野村不動産ホールディングス株式会社  
取締役社長 鈴木 弘久  
(コード番号：3231 東証第一部)  
問い合わせ先 広報IR部長 石川 陽一郎  
TEL：(03) 3348-8117

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年10月28日に公表した平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。なお、個別業績予想の数値に変更はありません。

#### 記

#### 1. 平成23年3月期 通期連結業績予想の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	470,000	35,000	18,000	7,000	36.77
今回修正予想（B）	470,000	42,000	25,000	7,000	36.77
増減額（B－A）	0	7,000	7,000	0	—
増減率（%）	0.0	20.0	38.9	0.0	—
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	434,226	39,274	23,967	4,660	25.69

#### 2. 通期連結業績予想修正の理由

売上高については、予想数字の変更はありません。

営業利益、経常利益については、下期に営業原価での発生を見込んでおりました営業エクイティ投資に係る評価損が特別損失として計上されることに加え、全般的な経費の削減効果もあり、従前予想から各70億円の増加となる見込みです。

当期純利益については、本日公表の「当社子会社が保有する固定資産の譲渡、および当該譲渡による特別利益の発生に関するお知らせ」「特別損失の計上に関するお知らせ」にて開示の通り、特別利益として固定資産譲渡益約108億円が、特別損失として営業エクイティ投資評価損約147億円が発生する見込みとなりましたが、少数株主利益の変動なども加味すると、従前予想である70億円とほぼ同水準となる見通しであり、予想数字の変更はありません。

※上記予想は、当社が本資料発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成23年3月期の事業の種類別セグメントの見通しについては、以下のとおりです。

売上高

	前回公表予想	今回修正予想	増減額
	百万円	百万円	百万円
住宅	280,000	280,000	0
ビル	98,000	98,000	0
資産運用開発	52,000	52,000	0
仲介・販売受託	28,000	28,000	0
その他	19,000	19,000	0
消去または全社	△7,000	△7,000	0
合計	470,000	470,000	0

営業利益

	前回公表予想	今回修正予想	増減額
	百万円	百万円	百万円
住宅	16,000	18,000	2,000
ビル	21,000	21,500	500
資産運用開発	2,000	6,000	4,000
仲介・販売受託	1,500	1,500	0
その他	500	500	0
消去または全社	△6,000	△5,500	500
合計	35,000	42,000	7,000

以上